



株式会社四国電子計算センター様の 『CSR 私募債(愛称:百十四地域アシスト債)』の引受について

百十四銀行(頭取 森 匡史)は、高松支店取引先 株式会社四国電子計算センター(香川県高松市 代表取締役 山崎 訓康)が発行した私募債『CSR 私募債(愛称:百十四地域アシスト債)^(※)』を2026年3月24日(火)付で引き受けましたのでお知らせします。

当行は、今後も地域のお客さまの多様な資金調達ニーズに応えるとともに、地域の未来を担う子どもたちの育成に取り組んでまいります。

(※)『CSR 私募債(愛称:百十四地域アシスト債)』

当行が発行企業から受け取る発行手数料の一部で図書やスポーツ用品等を購入し、発行企業にご指定いただいた学校や地方公共団体へ寄贈します。

記

CSR 私募債(愛称:百十四地域アシスト債)の概要

社債名称	株式会社四国電子計算センター 第1回無担保社債 (株式会社百十四銀行保証付および適格機関投資家限定)
発行額	50百万円
期間	2年
会社概要	情報処理サービス業

【会社概要】

『地元と共に創る価値』

これが私たち四国電子計算センター、60年の軌跡です。

1966年に香川県高松市で創業した当社は、「価値の創造」を理念に、地元香川を大切に育んできたIT企業です。自治体・官公庁のお客様を中心に、システム開発から運用・保守まで、システム、IT、DXを用いたワンストップの後方支援を続けています。自社パッケージ「G-Avance」シリーズでは、先進的な行政サービスの実現に向けた製品開発に取り組んでおり、地域の暮らしを支え続けています。

これからも100年企業を目指し、香川の風土に根ざした歩みを続けてまいります。

以上